



住吉神社鳥居と神名石



住吉神社拝殿(明治43年建立)



住吉神社拝殿内部



住吉神社本殿



境内社の金刀比羅神社



住吉神社境内社



住吉神社説明板



砥部焼窯元が寄進した寄付芳名碑(明治20年)



松前町制実施記念碑(大正11年)



神社改修(昭和44年)寄付芳名碑



常夜灯(安政5年)



神社の狛犬



住吉神社の神輿



住吉神社の夏祭り



新立の町並み



中村草田男寓居跡

住吉神社



住吉神社 竣工奉祝祭(平成22年12月12日)



住吉神社は慶長年間(約400年前)大阪住吉神社を勧請し、建立された。大鳥居には豪商の名が刻まれている。



住吉神社の建物は平成22年に建てかえられ、まだ真新しい。このとき、再建委員会で区民(氏子)全戸を対象に寄付をお願いし、集まった浄財で再建できた。(前回の建てかえは丁度100年前)。



住吉三神を祀る本殿は住吉造りで再建。境内社の金毘羅神社も再建した。玉垣や説明板も新しくした。



松前町制実施記念碑(大正11年)



砥部焼窯元が寄進した寄付芳名碑
(明治20年)



常夜灯(安政5年)



神社の狛犬



注連縄石



神社再建寄付芳名碑

住吉神社 (平成22年)



住吉神社夏祭り。全ての人々が心穏やかに健康に、夏をおくることができますようにと、午前中に住吉神社中殿で神事が行われます。住吉三神を祀る本殿もこの日は飾り付けられる。



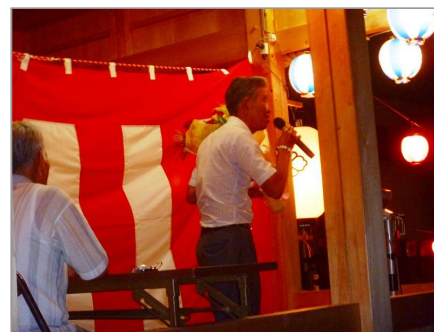
多くの災い(けがれ)を、カヤの鋭い葉によって、断ち切ってもらおうということから、カヤの輪を作ってくる輪越しを行います。



夜店も出て賑わいます。子供達に人気のあるビンゴ大会も行われます。



景品付き餅まきには、超満杯の善男善女で境内はゴツタガエします。



祭りのイベントのカラオケ大会は、夜遅くまで続き、盛り上がります。

住吉神社の夏祭り (平成23年7月25日)



松前中学校正門。



松前中学校の木造体育館。



「五月雨や漁婦ぬれて行くかかえ帯」子規
(松前中学校校庭)



松前中学校南側の長尾谷川に
架かる外側橋。



「初鶏も知るや義農の米の恩」子規
(松前中学校前)



「五郎櫃を追ひかけて行く蜻蛉哉」子規
(松前中学校前)



松前町商工会館。



「まさき観光MAP」
(松前町商工会館前)



伊予鉄松前駅のホーム。



伊予鉄松前駅。
明治の建物で柱の形が凝っています。



ダンドラ川が長尾谷川に合流する水門。



「おたたさん」の絵が描かれているGS。
(長尾谷橋南)



長尾谷橋。親柱におたたの御用櫃・歩道に町花ひまわりとしゃれた橋です。



長尾谷川の終点。



早舟川が長尾谷川に合流する水門。



土川が長尾谷川に合流する水門。



早舟川・土川が長尾谷川に合流点。
向うの橋は新立橋。



ふれあい広場。
クリスマスの電飾ツリーは見事です。



長尾谷川の水をポンプアップして
大きなパイプで海に直接放流。



長尾谷川と海の境界の樋門。



夫婦橋。大洲街道は、ここを通過していました。藩政時代には、船番所があったそうです。
大洲街道と砥部街道の交点で市が立ち新立の語源になったと言われています。



あらわれ地蔵。
家を建てるとき出てきたというお地蔵さん。



旭観音。
道路ぞいにある悪病退散を祈った観音さん。



馬頭観音。
お祈りすると目の病気が治ると言われている。



新立公民館。



中村草田男偶居跡。
「具寄風に乗りて帰郷の船返し」草田男。

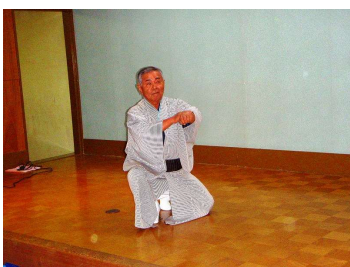


松前町漁業協同組合・魚市場。



新立新地の町家風住宅。昔は唐津問屋
が建ち並び唐津船で全国に行商していた。

新立 西地区



新立文化祭 平成21年11月15日(日)



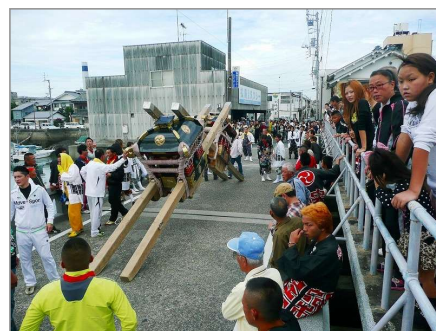
玉生神社で神輿の銚合せ



玉生神社で神輿の銚合せ



夫婦橋で神輿の銚合せ



夫婦橋で神輿の銚合せ



住吉神社を出発する神輿



新立西地区の子供神輿



新立東地区の子供神輿

秋祭り(新立の神輿)